

系統連系申請参考資料 (北陸電力)

パワーステーション

※系統連系申請書類につきましては、電力会社様より申請者の方が必ず原本を入手
くださいますようお願いいたします。

※参考記入例の電力申請資料は、お取寄せいただいた電力申請資料と書式が異なる
場合がありますが、同様の記入項目に記載例を基に記入してください。

パナソニック株式会社

託送新增設申込システムによるインターネット申し込みも可能です。

年 月 日

(北陸送配電記入) 年 月 日 ※申込書類一式を不備なく受付した日を申込み受付日とします。

「再生可能エネルギー発電設備からの電力受給契約要綱」による電力受給契約申込書

北陸電力送配電株式会社(以下、「北陸送配電」という。)の再生可能エネルギー発電設備からの電力受給契約要綱、発電設備系統連系サービス実施要綱(高圧・特別高圧)または発電設備等の系統連系に関する契約要綱(低圧)および本申込書記載の契約条件に同意のうえ、下記のとおり申込みを行います。

- なお、以下のいずれかに該当する場合には、本申込みは撤回するものとし、本申込みに基づく北陸送配電との契約が既に成立している場合であっても、当該契約が北陸送配電によって解除されることに同意します。
・経済産業大臣から受けた「再生可能エネルギー発電事業計画の認定」の効力が失われた場合
・貴社が再エネ特措法施行規則第14条に定める「正当な理由」または、再生可能エネルギー発電設備からの電力受給契約要綱28のいずれかに該当すると判断した場合
・貴社が再生可能エネルギー発電設備からの電力受給契約要綱に基づき算定した発電設備の系統連系に必要な費用または積算額を貴社の定める支払期日までに支払わない場合
・受給開始予定日を経過してもなお電気の供給を開始しない場合(ただし、特段の理由があると貴社が認めた場合を除きます。)

- また、本申込みに関して以下の点についても、併せて同意します。
・接続契約締結後、貴社が定める「特定契約締結に係る意思表示書」および「再生可能エネルギー発電事業計画の認定について(通知)」の写しを提出し、貴社が内容を確認することで、特定契約の締結とすること
・本申込みを撤回した場合、本申込みの内容の検討に要した費用等を貴社に支払うこと
・貴社からの求めに応じ、出力抑制を行うために必要な機器の設置、費用の負担その他必要な措置を講ずること

接続契約 特定契約 該当する契約申込みの太枠四角内にチェック(レ点)を記入ください。

【ご契約者】 ※必ずご契約者ご自身でご記入ください。 太枠内に必要事項をご記入のうえご捺印下さい。

Form with fields: 現住所(書類等送付先住所), (フリガナ), ご契約名義, 電話番号(ご自宅, 携帯電話), 営業者区分(注1), 申込代理人, 申込代理人への委任

(申込代理人に一部を委任もしくは、一切を委任しない場合)

Table with 6 columns: 本申込手続きに関わる連絡(いずれかに○), 契約者(現住所), 契約者(設置場所), 上記申込代理人, その他(下記に記載)

【申込内容】

Main application form with fields: 申込区分(新設, 容量変更, その他), 発電場所, 電気方式, 発電設備種類(太陽光, 風力, 水力, 地熱, バイオマス), 最大受電電力, その他自家発電設備概要, 主任技術者名・電話番号

(注1) 太陽電池および発電設備とインバーターのどちらか小さい容量の合計値を小数点以下第2位までご記入願います。

■特定契約について申込みされる場合は、こちらもご記入ください。

Form with fields: 再生可能エネルギー電気特定供給を行うことへの希望の有無, 事業認定ID, 振込先口座, 銀行コード, 支店コード, 預金種別, 口座番号, (フリガナ)

【添付資料】

技術検討用資料(例:保護継電器整定値一覧表, 単線結線図等), その他必要資料

【個人情報の利用目的】 この申込書により北陸送配電が取得するお客さまの個人情報は、電気の受給契約の締結・履行、当社及びお客さまの電気工作物の保安維持及びその他託送供給等を実施する目的以外に利用いたしません。

【北陸電力送配電記入欄】(対応する接続供給契約)

Form with fields: お客さま番号, 認定ID ※意思表示書受領時に記入

<指定銀行一覧>

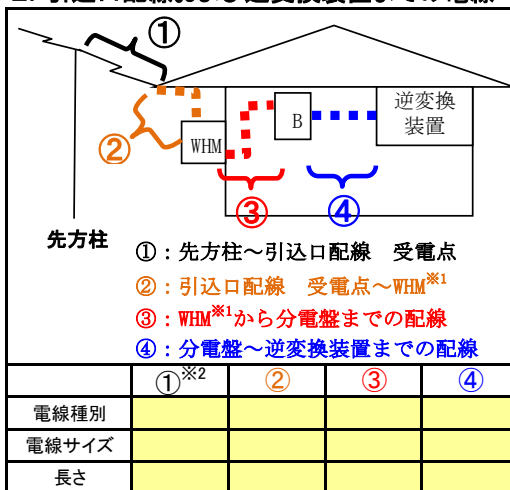
地方銀行	十六 第四 富山 富山第一 福井 福邦 北陸 北國
信用金庫	石動 越前 金沢 興能 新湊 高岡 高山 敦賀 鶴来 砺波 富山 にいかわ のと共栄 氷見伏木 福井 北陸
信用組合	イオ(金沢, 富山) 金沢中央 富山県 飛騨 福泉 横浜幸銀
労働金庫	東海 北陸
ゆうちょ銀行	全国の店舗
農業協同組合	農林中央金庫に加入する富山県内の農協(JA) 石川県信連に加入する農協(JA) 福井県信連に加入する農協(JA) <若狭農協を除く> 飛騨農協(JA) めぐみの農協(JA)
魚漁協同組合	富山県信漁連に加入する漁連(JF) 石川県信漁連に加入する漁連(JF) 福井県信漁連に加入する漁連(JF)
都市銀行等	あおぞら(金沢) 商工組合中央金庫(富山, 高岡, 金沢, 福井) 新生 みずほ みずほ信託(富山) 三井住友 三井住友信託 三菱UFJ

お客さま名

1. 直流発電機

項目	仕様	
種別		
型式	太陽電池の情報を記入	
製造者		
出力特性	発電設備総出力	kW
	【モジュール1枚当たり】	
	最大出力:	W
	モジュール枚数:	枚
	【モジュール1枚当たり】	
	最大出力:	W
	モジュール枚数:	枚
	【モジュール1枚当たり】	
	最大出力:	W
モジュール枚数:	枚	

2. 引込口配線および逆変換装置までの電線



3. 逆潮流の有無 逆潮流 (有)・無

4. 逆変換装置

認証登録	(有)・無	組合せ台数	パワコン設置台数
型式	別紙1-①	承認登録番号	別紙1-②
		製造者	パナソニック株式会社

項目	仕様		項目	仕様	
交流出力関連	電気方式	単相2線	自動電圧調整装置	(有)・無	
	電圧	202		最大出力	別紙1-③
	設定力率時の皮相電力			別紙1-④	最大110Vまでの整定可否
	設定力率時の出力			別紙1-⑤	(可)・否
			整定上限値(ご希望がある場合)	V	

	系統連系規程標準整定範囲		お客さま設備整定値		受動的 方式	系統連系規程標準整定範囲		お客さま設備整定値		
	検出レベル (検定範囲)	検出時間 (検定範囲)	検出レベル	検出時間		検出レベル	時間	検出レベル	検出時間	
系統事故対策	過電圧(OVR)	115% (110~120%)	115V	1.0秒	単 独 運 転 検 出 対 策	電圧位相跳躍検出	±3~±10度	~0.5秒	別紙1-⑩	0.5秒
	不足電圧(UVR)	80% (80~90%)	80V	1.0秒		3次高調波電圧歪 急増検出	+1~+3%			
	周波数上昇(OFR)	61.2Hz (60.6~61.8Hz)	別紙1-⑥	1.0秒		周波数変化率検出	±0.1~±0.3%			
	周波数低下(UFR)	58.2Hz (57.0~59.4Hz)	別紙1-⑦	別紙1-⑦						
お客さま構内事故対策	過電流素子(OC)付漏電遮断器		適・否		能 動 的 従 来 型	周波数シフト方式	定格周波数の 数%	0.5~1.0秒		
	製造者		極・素子数			スリップモード 周波数シフト方式	-			
	逆接続	可・否	型式	現場に応じて記入		有効電力変動方式	運転出力の 数%			
	現場に応じて選択	自動・手動	復電後	秒	無効電力変動方式	定格出力の 数%				
力率一定制御	有・無	設定力率	別紙1-⑨		負荷変動方式	定格出力の 数%				
備考	別紙1-⑧				新型	ステップ注入付周波 数フィードバック方式	-	瞬時	(有)・無	

5. 引込方式(特例適用の場合のみ記入する。)

引込方式	別引込方式・共用引込方式(Y分岐)
発電機設置者と需要場所の電気の利用者	同一・相連

6. 単線結線図, 平面図

単線結線図には、PCS箇所、電線情報(種別、サイズ、長さ)及び漏電遮断器情報(容量、極・素子数、逆接続可能な有無)を記入する。平面図には、受電地点、分電盤箇所、電力量計箇所、PCS箇所を記入する。差分計量申込みの場合、単線結線図と平面図に買取用計器と差分用計器の設置箇所を記入する。

7. JET認証証明書

JET認証証明書(写)を添付のこと。

工事店情報	
電気工事店名	様
ご担当者名	様
連絡先	

8. サイバーセキュリティ対策

系統連系に際して、サイバーセキュリティ対策の実施、セキュリティ管理責任者の氏名及び緊急時連絡先を通知いただく必要があるため、その確認をさせていただきます(対策内容を確認しチェックください)。

- ☑ 系統連系技術要件に基づいた以下のサイバーセキュリティ対策を実施します。
 - 外部ネットワークや他ネットワークを通じた発電設備の制御に係るシステムへの影響を最小化するための対策
 - 発電設備の制御に係るシステムへのマルウェアの侵入防止対策

セキュリティ管理責任者	
氏名	電話番号

併設自家発電設備(蓄電池等)技術検討用資料
(JET認証品用)

お客さま名	
-------	--

1. 蓄電池

項目	仕様	
種別	リチウムイオン蓄電池	
型式	別紙1-①	
製造者	パナソニック株式会社	
定格電圧	別紙1-⑫	V
容量	別紙1-⑬	kWh

2. 燃料電池等

項目	仕様	
種別		
型式		
製造者		
出力		kW

3. 逆潮流の有無

逆潮流

有・無

4. 逆変換装置

認証登録	<input checked="" type="radio"/> 有・無	承認登録番号	別紙1-②
型式	別紙1-①	製造者	パナソニック株式会社

項目		仕様		項目		仕様	
交流出力関連	電気方式	単相2線式		自動電圧調整装置	<input checked="" type="radio"/> 有・無		
	定格出力	別紙1-③			最大110Vまでの整定可否		
	定格電圧	202V			<input checked="" type="radio"/> 可・否		
	運転力率	別紙1-⑨			整定上限値(ご希望がある場合)		V

		系統連系規格標準整定範囲		お客さま設備整定値				系統連系規格標準整定範囲		お客さま設備整定値	
		検出レベル (整定範囲)	検出時間 (整定範囲)	検出レベル	検出時間			検出レベル	検出時間		
系統事故対策	過電圧(OVR)	115% (110~120%)	1秒 (0.5~2秒)	115V	1.0秒	受動的 方式	電圧位相跳躍検出	±3~±10度	~0.5秒	別紙1-⑩	~0.5秒
	不足電圧(UVR)	80% (80~90%)		80V	1.0秒		3次高調波電圧歪 急増検出	+1~+3%			
	周波数上昇(OFR)	61.2Hz (60.6~61.8Hz)		別紙1-⑥	1.0秒		周波数変化率検出	±0.1~±0.3%			
	周波数低下(UFR)	58.2Hz (57.0~59.4Hz)		別紙1-⑦	別紙1-⑦						
お客さま構内事故対策		過電流素子(OC)付漏電遮断器		適・否		能動的 方式	周波数シフト方式	定格周波数の 数%	0.5~1.0秒		
		製造者		極・素子数			スリップモード 周波数シフト方式	-			
		逆接続	現場に応じて記入				有効電力変動方式	運転出力の 数%			
連系の再開		自動・手動	復電後		秒	新型	ステップ注入付周波 数フィードバック方式	-	瞬時	<input checked="" type="radio"/> 有・無	

5. 単線結線図, 平面図

単線結線図には、PCS箇所、電線情報(種別、サイズ、長さ)及び漏電遮断器情報(容量、極・素子数、逆接続可能の有無)、併設自家発電設備箇所、CT位置を記入する。
平面図には、受電地点、分電盤箇所、電力量計箇所、PCSおよび併設自家発電設備箇所を記入する。

6. JET認証証明書

JET認証証明書(写)を添付のこと。

工事店情報	
電気工事店名	様
ご担当者名	様
連絡先	

7. サイバーセキュリティ対策

系統連系に際して、サイバーセキュリティ対策の実施、セキュリティ管理責任者の氏名及び緊急時連絡先を通知いただく必要あるため、その確認をさせていただきます(対策内容を確認しチェックください)。

系統連系技術要件に基づいた以下のサイバーセキュリティ対策を実施します。

- 外部ネットワークや他ネットワークを通じた発電設備の制御に係るシステムへの影響を最小化するための対策
- 発電設備の制御に係るシステムへのマルウェアの侵入防止対策

セキュリティ管理責任者	
氏名	電話番号

(西暦) 年 月 日

発電所の名称

PCS系列単位の諸元一覧

PCS 系列	適用 ルール ※1	PCS等 変更 有無	発電 出力 [kW]	パネル容量[kW]		PCS容量[kW]		発電所ID 必要数 (出力制御ユ ニット数)	出力制御機能付PCS メーカー名・型式 (機器構成単位で記入)			備考
				変更前	変更後	変更前	変更後		装置	メーカー名	型式	
									PCS	パナソニック株式会社	別紙1-①参照	
									出力制御ユニット	パナソニック株式会社	電力検出ユニット品番	
									PCS			
									出力制御ユニット			
									PCS			
									出力制御ユニット			
									PCS			
									出力制御ユニット			
									PCS			
									出力制御ユニット			
									PCS			
									出力制御ユニット			
									PCS			
									出力制御ユニット			
									PCS			
									出力制御ユニット			

※1 出力制御の適用ルールを記入(旧・新・指定ルールのいずれかを記入)してください。

別紙1

※認証切れの品番を連系申し込みする際は、製造年月日証明書を添付してください。

機種別整定値一覧表

	①型式	②認証番号	③最大出力 定格出力	④皮相電力	⑤力率設定時 の出力	⑥OFR	⑦UFR	⑧力率一定制御	⑨設定力率	⑩受動方式検出レベル	⑪蓄電池型式	⑫定格電圧	⑬容量	
据置きパワスタ	LJP25532K / 255328K	MD-0002	5.5kW	5.5kVA	5.5kW	61.0Hz	58.5Hz	1秒	無	100%	5°	LJB1156	DC 93.6V	5.6kWh
	LJP25533K / 255338K	MD-0001	5.5kW	5.5kVA	5.5kW	61.0Hz	58.5Hz	1秒	無	100%	5°	LJB1156	DC 93.6V	5.6kWh
	LJPC31 / 32 (蓄電池1台設置時)	MD-0037	5.5kW	5.79kVA	5.5kW	61.2Hz	57.0Hz	1秒	有	95%	5°	LJB1156	DC 93.6V	5.6kWh
	LJPC31 / 32 (蓄電池2台設置時)	MD-0037	5.5kW	5.79kVA	5.5kW	61.2Hz	57.0Hz	1秒	有	95%	5°	LJB1156	DC 93.6V	5.6kWh
パワステS	LJPB21 / 22	MD-0023	5.5kW	5.5kVA	5.5kW	61.0Hz	58.5Hz	1秒	無	100%	5°	LJB1156	DC 93.6V	5.6kWh
	LJPB21A/22A (定格パwrに㊦マーク有り)	MD-0023	5.5kW	5.5kVA	5.5kW	61.0Hz	58.5Hz	1秒	無	100%	5°	LJB1156	DC 93.6V	5.6kWh
	LJPB21A/22A (定格パwrに㊦マーク有り)	MD-0023	5.5kW	5.79kVA	5.5kW	61.0Hz	58.5Hz	1秒	有	95%	5°	LJB1156	DC 93.6V	5.6kWh
創蓄R	VBPC255GM1R (製造番号2003xxxxX まで)	MD-0027	5.5kW	5.789kVA	5.5kW	61.2Hz	57.0Hz	1秒	有	95%	8°	LJB1156	DC 93.6V	5.6kWh
	VBPC255GM1R (製造番号20040001X 以降)	MD-0027	5.5kW	5.789kVA	5.5kW	61.2Hz	57.0Hz	2秒	有	95%	8°	LJB1156	DC 93.6V	5.6kWh
パワステS+	LJRC41 / 42 (LJB1235, LJB1335の場合)	MD-0038	5.5kW	5.8kVA	5.5kW	61.2Hz	57.0Hz	2秒	有	95%	8°	LJB1235 or LJB1335	DC 100.8V	3.5kWh
	LJB1256											DC 93.6V	5.6kWh	
	LJB2256											DC 99.4V	5.6kWh	
	LJB2263 or LJB2363											DC 102.4V	6.3kWh	
	LJB1235 or LJB1335 ×2台											DC 100.8V	7.0kWh	
	LJB1235 or LJB1335/ LJB1256											DC 100.8V/ DC 93.6V	9.1kWh	
	LJB1235/ LJB2256											DC 100.8V/ DC 99.4V	9.1kWh	
	LJB1235 or LJB1335/ LJB2263 or LJB2363											DC 100.8V/ DC 102.4V	9.8kWh	
	LJB1256 ×2台											DC 93.6V	11.2kWh	
	LJB2256 ×2台											DC 99.4V	11.2kWh	
	LJB1256/ LJB2263 or LJB2363											DC 93.6V/ DC 102.4V	11.9kWh	
	LJB2256/ LJB2263											DC 93.6V/ DC 102.4V	11.9kWh	
LJB2263 or LJB2363 ×2台	DC 102.4V	12.6kWh												
V2H蓄電eneplat	LJRE31B / 32B (蓄電池容量3.5kWhの場合)	MD-0058	6.0kW	6.3kVA	6.0kW	61.2Hz	57.0Hz	2秒	有	95%	8°	LJB1335	DC 100.8V	3.5kWh
	LJB2363											DC 102.4V	6.3kWh	
	LJB1367											DC 302.4V	6.7kWh	
	LJB1335 ×2台											DC 100.8V	7.0kWh	
	LJB1235/ LJB2363											DC 100.8V/ DC 102.4V	9.8kWh	
	LJB1235/ LJB1367											DC 100.8V/ DC 302.4V	10.2kWh	
	LJB2363 ×2台											DC 102.4V	12.6kWh	
	LJB2363/ LJB1367											DC 102.4V/ DC 302.4V	13.0kWh	
	LJB1367 ×2台											DC 302.4V	13.4kWh	
	LJB1367 ×2台											DC 302.4V	13.4kWh	

※LJPB21A/22Aを設置する場合、2018年10月以降出荷分(定格パwrに㊦マーク有り)は記載内容が異なります。

申請時点でどちらのタイプか不明の場合は、上段(定格パwrに㊦マーク有り)の値を入力し、別紙2を他資料と同様に提出ください。

※VBPC255GM1Rを設置する場合は2020年4月以降出荷分は記載内容が異なります。

申請時点でどちらのタイプか不明の場合は、上段(製造番号2003xxxxX)の値を入力し、別紙3を他資料と同様に提出ください。

※創蓄R：充放電コンバータ+蓄電池を接続する場合。パワコンR単体設置(蓄電池なし)の場合は、パワコン用一覧表を参照ください。

※パワステS+：蓄電池用コンバータ+蓄電池を接続する場合。パワステS+単体設置(蓄電池なし)の場合は、パワコン用一覧表を参照ください。

※V2H創蓄eneplat：蓄電池用コンバータ+蓄電池を接続する場合。パワステーション単体設置(蓄電池なし)の場合は、パワコン用一覧表を参照ください。

- ①型式 設置される機種をご記載ください。
- ②認証番号 仕様書の取得認証のページの「JET認証」の「認証登録番号」を参照
- ③最大出力・定格出力 仕様書の定格仕様のページの「定格出力有効電力」の欄を参照(力率100%時の値を記入)
- ④皮相電力 仕様書の定格仕様のページの「定格出力皮相電力」の欄を参照(設定力率時の値を記入)
- ⑤設定力率時の出力 仕様書の定格仕様のページの「定格出力有効電力」の欄を参照(設定力率時の値を記入)
- ⑥OFR、UFR 仕様書の保護機能のページの「OFR」「UFR」の欄を参照
- ⑧力率 仕様書の定格仕様のページの「出力基本波力率」の欄を参照。

別紙2

LJPB21A/22Aにおける申請値について

設置されるパワーステーションにより、入力した値と異なる場合があります。
力率一定制御機能無し品の値を入力しておりますが、設置されるパワーステーションが
力率一定制御機能有り品の場合は下記項目の値が異なります。

	力率一定制御機能無し品の場合	力率一定制御機能有り品の場合
皮相電力	5.5kVA	5.79kVA
力率一定制御	無	有
設定力率	100%	95%

別紙3

VBPC255GM1Rにおける申請値について

設置されるパワーコンディショナにより、入力した値と異なる場合があります。
製造番号2003xxxxXまでの値を記載していますが
製造番号20040001X以降の場合は下記項目の値が異なります。

	製造番号2003xxxxXまでの場合	製造番号20040001X以降の場合
UFR検出時間	1秒	2秒